

ウサギを逃がしたのはリョウくん？



小学校
5・6年生
対象

授業の ねらい

ウサギを逃がしたのがリョウくんかどうか、という結論を導く過程を考えることを通じて、事実→理由→結論という論理的に筋道を立てて考えることを経験できます。また、リョウくんが犯人か犯人ではないかという議論を通じて、自分の考えた論理的な筋道をほかの人に伝えるということも経験できます。

朝



夕方



そういえば昨日、リョウくんは塾休んでたよ

あらすじ

ある日の夕方、学校のウサギ小屋からウサギがいなくなっていました。

ウサギがいなくなる直前、ウサギ小屋の前に、リョウくんがたたずんでいる姿が目撃されています。

果たして、リョウくんが、ウサギを逃がした犯人なのでしょう。

現場に残された物やリョウくんのクラスメイトの証言などからリョウくんが犯人と言えるかどうかを考えていきましょう。

授業の詳細

対象： 小学校5・6年生

授業時間： 45分×2コマ

弁護士の人数： 2人～
(1クラスあたり)